

ほうなん

令和8年度 6月号

杉並区立
方南小学校
03(3322)7661

みんなで育てる、方南の子どもたち

校長 吉岡 光弘

5月も終わりを迎え、少しずつ夏の気配を感じる季節となりました。今年の夏も厳しい暑さが予想されており、子どもたちの健康と安全にこれまで以上に気を配っていく時期になります。

新しい学年が始まって約2か月。子どもたちも新しい学級や友達、先生との生活に少しずつ慣れてきました。その一方で、5月後半は、どの学年でも少し気持ちが緩んだり、疲れが見えたりする様子もありました。こうした時期だからこそ、子どもたちの小さな変化にも丁寧に目を向けながら、安心して学校生活を送れるよう支えていきたいと思えます。

6年生は、6月1日から始まる移動教室に向けて準備を進めています。また、5年生も6月下旬の移動教室に向けて準備が始まっています。仲間と協力しながら、学校ではできない貴重な体験を通して、大きく成長してくれることを楽しみにしています。

6月に入ると、水泳指導も始まります。子どもたちにとって楽しみにしている学習の一つですが、水を扱う活動だからこそ、安全を最優先に丁寧に指導してまいります。暑さ指数を確認しながら活動内容を適切に判断し、子どもたちの健康と安全を第一に教育活動を進めてまいります。

方南小学校の子どもたちは、多くの方々に温かく見守られながら、日々成長しています。通常学級支援員は、学校生活や学習の中で支援が必要な子どもたちに寄り添い、安心して学校生活を送れるよう支えてくださる大切な存在です。本校では現在3名の支援員にご尽力いただいておりますが、このたび新たに1名増員していただけることとなりました。支援体制がさらに充実することを、大変心強く感じています。

そのほかにも、授業や学校生活を支えるエデュケーション・アシスタント、学習にじっくり向き合う学習支援教員、子どもたちを温かく見守ってくれる学生ボランティアなど、多くの方々のお力をお借りしています。

また、地域の皆様には、朝の居場所や放課後の「たけのこくらぶ」の運営、遠足や校外学習での見守りなど、さまざまな場面で子どもたちを支えていただいております。今年の一学年も、4月の終わり頃から「たけのこくらぶ」を、5月の連休明けからは朝の居場所を利用し始めています。少しずつ学校生活に慣れながら、教室だけでなく、安心して過ごせる居場所が広がっていることをうれしく感じています。

さらに、不登校支援の校内別室指導「ぽかぽかルーム」も、学校支援本部のご協力をいただきながら運営しています。子どもたち一人一人に、それぞれの安心できる居場所があることを大切にしています。こうした支えに加え、今年はPTAに加入してくださるご家庭が増え、親父の会にも新たに20名ほどの仲間が加わってくださいました。「子どもたちのために」と学校を支えてくださるお気持ちに、心より感謝申し上げます。

学校・家庭・地域がスクラムを組み、それぞれの立場で子どもたちを支えていく。この恵まれた環境に感謝しながら、これからも子どもたちが安心してのびのびと学び、成長できる方南小学校をつくってまいります。

遠足へ行ってきました

3年生

5月12日(火)、最高気温26度という夏日の中、元気に遠足に行っていました。昨年度から学年ごとの遠足になりました。3年生は「光が丘公園」に行きました。

公園では①クラス遊び(体を動かす遊び)と②ハンカチ落としなどの遊び(静かに遊ぶ内容の遊び)③クラス関係なく自由遊びの3本立てで、友達と楽しく遊んだり、自然に親しんだりしました。たくさん歩き、元気に遊んだ後は、楽しみにしていたお弁当の時間。「先生、見て見て!」と嬉しそうにお弁当を紹介してくれました。

4クラス全員での電車の乗り換えと駅から20分の徒歩移動が行き帰りともありました。みんな揃って元気に帰校することができました。

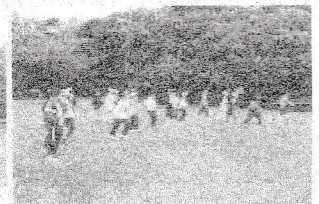
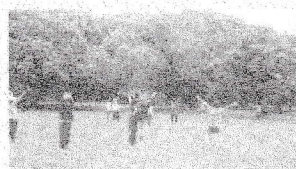


4年生

4月30日(木)、「代々木公園」に遠足へ行ってきました。新しいクラスの友達と仲を深めるために、クラスやグループでの遊びを計画しました。

当日はお天気が気になりましたが、過ごしやすい気温となり、「おにごっこ」や「ハンカチ落とし」、「だるまさんがころんだ」など自分たちで計画した遊びを、時間いっぱいたくさん楽しみました。子どもたちと一緒に遊び、一緒にお弁当を食べたことで、子どもたちの新たな一面に触れることができ、学年やクラスの仲がとても深まり、嬉しい時間となりました。

行きや帰りは地下鉄での移動でしたが、誰一人乗り遅れることなくスムーズに行動できたことに、子どもたちの成長を感じています。これからも、行動の一つ一つを振り返りながら、みんなのために行動できる高学年へと近づいていってほしいと思います。



離任式

4月28日(火)、昨年度までお世話になった先生方を再び方南小にお迎えして、離任式(お別れの会)を行いました。子供たちは、先生方の入場を大きな拍手と輝くような笑顔で温かく迎えました。代表の子による心を込めた手紙の朗読では、これまでの思い出が溢れ出して涙を誘う場面もあり、「進級して立派になった姿を見せたい」という子供たちの熱意が、先生方の心に深く届く場面となりました。また、離任された先生からのお話を一言も聞き漏らすまいと、真剣な眼差しで聴く姿には、進級して頼もしくなった一人一人の内面的な成長も感じられました。最後は、全員で花道を作り、感謝の気持ちを伝えて先生方を送り出すなど、お互いに、新しい場所での活躍を誓い合う、晴れやかで温かなお別れの会となりました。



お世話になり、ありがとうございました。

